

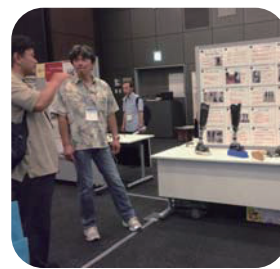
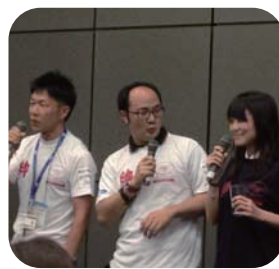


一般社団法人
日本リハビリテーション工学協会
REHABILITATION ENGINEERING SOCIETY OF JAPAN

日本リハビリテーション工学協会のご案内

生活を行う上で障害を有する人々に対し、その生活を豊かにするための工学的支援技術を発展・普及させるとともに、この技術を通じて学術・文化・産業の振興に寄与することを目的として、活動する団体です。

- 沿革** 1986年 日本リハビリテーション工学協会が発足
第1回リハ工学カンファレンスが開催される（神戸市）
以降、毎年リハ工学カンファレンスを開催
- 2012年 一般社団法人となる
- 2016年 発足30周年



事業案内

● リハ工学カンファレンス

リハビリテーション工学に興味を持つ様々な分野の参加者が、障害がある人の生活を支援する機器や技術について、お互いに理解できる言葉で納得できるまで討論することを目的とし、毎年1回開催しています。障害がある当事者、工学・医学・福祉・教育・行政などの関係分野の方だけでなく、「リハビリテーションのための工学技術の応用」に興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

トピック 【活動別】 移動・移乗、起居、食事・摂食、更衣・整容、入浴、排泄、ADL、IADL、介護・介助、環境整備、機能回復・代替、自立支援、社会保障・権利擁護、就労支援、学習支援、特別支援教育、情報保障、社会参加、余暇活動、スポーツ、QOL 【障害別】 肢体不自由、視覚障害、聴覚言語障害、知的・発達障害、高齢者 【内容別】 事例研究、アイデア、試作、試験・実験、実用化、調査、解析 その他



1



2



3



4



5



6

- 1.2 当事者セッション。当事者から学ぶ情報は我々の財産です。
- 3 イブニングセッション。熱いディスカッションが繰り広げられます。
- 4 最先端の機器が展示されます。
- 5 一般演題の様子。質疑が活発に行われます。
- 6 インタラクティブセッション。実物を前に実感できる討論です。

● 福祉機器コンテスト

障害がある人、高齢者のために新しく開発された福祉機器を発掘し、優れた機器を表彰するとともに、啓発・普及を通じてこの領域に関する認識・参画を促進することを目的として、毎年1回開催しています。一般を対象とした機器開発部門と学生を対象とした学生部門があります。1989年から開催しています。



1



2



3



4



5



6

1.2 福祉機器コンテスト審査会。審査員は様々な領域の専門職種から構成されています。

3.4 表彰式。

5.6 全国2～3箇所の福祉機器展などで展示披露されます。

● 協会誌「リハビリテーション・エンジニアリング」

年4回発行しています。福祉機器やユーザーが関係する様々な視点を駆使した特集記事、最新の研究論文など、この分野の有益な情報が満載です。



リハ工学領域に関する様々な活動を通じて、社会貢献を進めています。

● 分科会活動 (SIG/ 地域支部)

SIG Special Interest Group の略で「シグ」と呼んでいます。リハビリテーション工学に関係する様々な領域を深め、専門性をより高めるとともに、協会員へのサービスの展開を行います。

地域支部 地域に根ざしたリハビリテーション工学の実現と、豊かなまちづくりに貢献するために、各地での具体的かつ実践的な支援ネットワークの構築を目的に活動しています。

● 専門委員会

その時々々の社会情勢に応じた喫緊の課題に対して、専門委員会を組織して活動します。

● セミナー・講習会の開催

障害がある人のリハビリテーションや生活に有効な工学・技術に関するセミナーや講習会を開催しています。

● 国際連携

(2019年9月現在)

リハビリテーション工学や福祉用具において国際的に連携した活動を行っています。

2000年8月徳島アグリーメント締結…・北米リハビリテーション工学協会 (RESNA)

・欧州リハビリテーション工学協会 (AAATE)

・豪州リハビリテーション工学協会 (ARATA)

2011年9月協定書締結…・韓国リハビリテーション工学協会 (RESKO)

2015年8月協定書締結…・アジアリハ工学・支援技術連合 (CREATe ASIA)

台湾の TREATS を含めた6団体からなる "Alliance of Assistive Technology Organization" に参加



入会のご案内

リハビリテーション工学協会の会員は、各種専門領域の多職種（エンジニア、大学・研究機関等の研究職、製作者、民間企業、医師、理学療法士、作業療法士、看護師、保健師、教師、行政など）、そして障害当事者やご家族など、リハビリテーション工学に興味を持つ様々な方で構成されています。

会員の種別

正会員（個人）

どなたでも入会できます

入会金 1,000円
年会費 10,000円
(2019年7月より改定)

学生会員

当法人の目的に賛同する学生
(定職を持つものは除く)

入会金 不要
年会費 4,000円

賛助会員

当法人の事業を賛助する
個人又は団体

入会金 不要
一口 10,000円 (3口以上)

購読会員

法人・団体対象
協会誌 (4冊)・論文集
年会費 10,000円
協会誌 (4冊) のみ
年会費 5,000円

会員の権利・特典

- 協会誌「リハビリテーション・エンジニアリング」を送付 (年4回)
- 「リハ工学カンファレンス」(研究発表大会) での講演発表
- 協会誌への論文投稿
- その他、協会主催セミナーに会員価格割引

● ご入会・お問い合わせ

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会 事務局

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田 2-7-20

FAX : 045-353-8365

E-mail : resja@resja.or.jp

「入会申込」

QRCode



<https://www.resja.or.jp>

※詳細情報はホームページをご覧ください。